

# 仏像十金閣寺新聞

3年1組12番  
白石

## 東土寺

これは薬師三尊と十二神将の像です。この写真には薬師三尊のまん中にいる如来の写真です。よくみると下に小さめの像があります。これが十二神将の像です。これらによつて桃山時代の薬師信仰の形がとどめられていきます。



## 三十三間堂

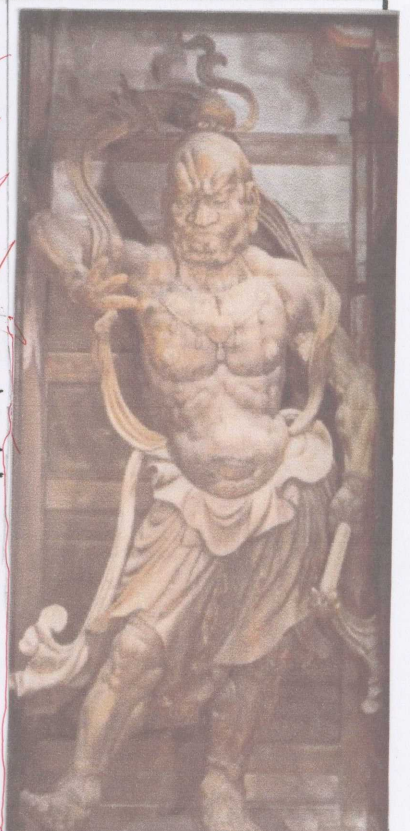
この像は、一体一心をこめて創りあげた芸術性の高い仏像です。これらの像をよくみると、頭の上に十一面の顔があります。前の三面が人を救うときの必死な顔、左三面は妨げる悪に対する怒りの顔、右三面は心がけの良い人に会えたときの喜びの顔、後の一体は満足の顔、頂天の顔は仏を表しています。

この像は、一体一心をこめて創りあげた芸術性の高い仏像です。これらの像をよくみると、頭の上に十一面の顔があります。前の三面が人を救うときの必死な顔、左三面は妨げる悪に対する怒りの顔、右三面は心がけの良い人に会えたときの喜びの顔、後の一体は満足の顔、頂天の顔は仏を表しています。



## 東大寺

東大寺には南大門という大きな門があります。高さはなんと二十五・五メートルもあり、その門の左右には金剛力士像があります。高さが約八・四メートル、百七十センチメートルの入り口約五人分の大きさです。左側を阿形、右側を吽形といいますが、阿形が口を開け吽形が口を閉じています。この二体から、あうんの呼吸という言葉が生まれたといわれています。



寄木造で、そのダイナミックかつ写実的表現は鎌倉時代の強い力を表しています。



## 金閣寺

建てられました。金閣の二層と三層は、漆の上から純金の箔が貼ってあり、上には鳳凰が輝いています。金閣の周りには湖があり、湖に写る金閣も見所の一つです。



金閣は足利義満によって

## まとめ

## 感想

お寺や建物は細かいたままで工夫がほとどこされておもしろい。とても美しいものが多かった。三十三間堂の千体の千手観音像など、一体一体に心がこめられていて、見るものを圧倒させた。仏像も感慨深いものが多く、昔の躍動的で力強い背景が生き生きと現れていました。

仏像は一体一体が大きくて精密に造られており、とても驚きました。建物や仏像から昔の人の考えや、技術を学びました。昔は現代のような技術はないのに、なぜあそこまで美しい建物や像を作れたのか疑問に思いました。昔の建造物は不思議で興味深かったです。